

「富塚もとすけ後援会報」 町元気」創刊号

発行に当たって



後援会長 瀬下 進

この度、後援会報を発行する事になり皆様方には多くのお力添えをいただきましたことに深く感謝を申し上げます。町長「富塚もとすけ」は皆様の信頼を基に町を元気にする政策を次々と

打ち出し、前例のないスピードでその公約を達成しております。中でも川俣駅の橋上化をはじめ、スーパーメイワケンゾー誘致、防災無線の設置やふれあいセンター「スズカケ」「ポプラ」の建設等、町民の住みやすさや安全・安心の町づくりに特化して事業を進めております。これから皆様のご支援、ご協力により、一層の発展した町づくりにご期待申し上げ発刊に当たりましてのご挨拶といたします。

東京研修会

平成29年5月10日 後援会主催の東京・国会見学研修が開催され、バス4台の150名が参加いたしました。一行は築地場外市場で買いの物したあと凸版印刷博物館見学、そして衆議院会館から国会を見学し、笹川代議士と記念撮影の後、浅草の「まるごとにつぼん」で日本各地の「うまいもん」を散策し帰途につきました。また、行きたいですね！



工業団地計画

この度、明和町の東北自動車道（高速）の両脇が群馬県下の新たな工業団地地域として選定されました。

この地域は、平成8年に工業団地として立ち上げた計画を白紙に戻した経緯がありました。富塚町長が平成27年4月に就任以来、再三に亘り県と協議を重ねてまいりました。県は一度蹴ったことを盾に、中々首を縦に振りませんでした。が、やっと工業団地の地域計画に乗りました。

工場区域を東にも作らねば東の活性化や人口増はあり得ません。今まで東北道（高速）インターに最も近いこの地域を町のマスタープランで工業地域として位置づけて来ましたが、平成29年3月の県指定で、ようやくスタートラインに立てました。今後は地権者の皆様の全員の同意と農林調整、あるいは環境アセスメント調査など数々のハ―

笹川環境大臣 政務官事務室訪問



笹川博義環境大臣政務官室

ドルが待ち受けておりますが、町民の皆様や既に展開している企業の皆様のご理解とご協力があれば、必ずや実現できるものと確信をしております。

この地域に人口増の要素が増えれば公共施設である学校の問題も統合でなく現在の場所での建て替えと言う選択肢になってまいります。前にも申し上げましたが、西小学校南校舎は昭和38年建設です。今年で55年目ですが、鉄筋コンクリートの耐用年数は概ね60年です。その次は東小学校南校舎ですが西小学校よりも3年遅いだけです。東部地域の工業団地化の実現により、町の施策も大きく影響を受けます。

皆様のお力で東部地域が、そして明和町が大きく羽ばたける機会を与えていただけますようお願い申し上げます。

オールインワンの町づくり

地元で就職が出来る町
地元で買い物と食事が出来る町
子育ても教育も出来る、医療も充実した安全安心の明和町



川俣駅周辺の開発イメージ図



明和町長 冨塚基輔

平成27年4月就任以来、この3年半で川俣駅橋上化工事、そして駅周辺整備事業、国道122号バイパス工事、川俣駅から工業団地を真っ直ぐつなぐ道路工事、メイワケンゾー誘致、川俣駅前飲食店誘致、大輪西工業団地へ日本基礎技術（株）総合テクニカルセンター誘致、大輪東工業団地を「買収し（株）トーモクの誘致そして、防災行政無線工事、防犯カメラ設置工事、東部ふれあいセンター「スズカケ」建設、西部ふれあいセンター「ポプラ」建設、と休む暇もなく事業化をして取り組んで来る事が出来ました。これらも地権者を始めとする町民の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝をしております。

平成32年までに高速道路の東側が工業団地になります。その南には明和町最終処分場めいわエコパークが出来ました。さらにその南側に防災拠点を設定しようとして、国土交通省と協議に入っております。また、32年までに入ヶ谷・矢島地域に道路（工業団地線北回り）を通し、その内側を市街化編入し、122号バイパスを使った道路サイド事業などを誘致し、買い物と

食事が出来る明和町を実現しようとするものです。また、ショッピングセンターと一緒に明和町物産館を作って、明和町の花や梨や農産物なども売れる場所も整えて行きます。そして、駅の東側に医療関係施設を、西側に温泉付きビジネスホテルを誘致できれば良いなと考えております。最後は大輪工業団地の最後に残った南側（大輪中工業団地（仮称））に優良企業を誘致すれば、災害の少ない財政力豊かな、地元で就職が出来る町、地元で買い物と食事が出来る町、そして地元で子育ても教育も出来る、医療も充実した安全安心の明和町が出来上がります。そんな「オールインワンの町づくり」に、これからも果敢に「優秀なる役場職員」と取り組んで行きます。

青年部結成式

昨年の9月3日に館林ジョイハウスで冨塚もとすけ後援会青年部が結成され多くの青年の皆様（約40名）が参加し、青年部創設を祝いました。若い力で将来の明和町が出来て行く事に力強さを感じました。また、冨塚もとすけ後援会総会が去る8月25日同じく館林ジョイハウスで開催され、多くの皆様（約300名）が参加し笹川代議士、川野辺県議、冨塚町長の話に耳を傾けました。

入会のお願い

冨塚もとすけ後援会はどなたでも入れます。お近くの役員の皆様にお気軽にお声がけください。冨塚町長、笹川代議士、川野辺県議などともお気軽にお話出来る楽しい会合を用意してお待ち申し上げております。